



2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年8月5日

上場会社名 株式会社テクノ菱和 上場取引所 東
 コード番号 1965 URL <https://www.techno-ryowa.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 黒田 英彦
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長 (氏名) 加藤 雅也 (TEL) 03-5978-2541
 四半期報告書提出予定日 2022年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	12,960	7.6	625	10.8	847	27.9	564	30.6
2022年3月期第1四半期	12,044	5.2	564	323.5	662	72.1	432	77.5

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 402百万円(—%) 2022年3月期第1四半期 △75百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	25.94	—
2022年3月期第1四半期	19.86	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第1四半期	62,577	42,429	67.8	1,948.82
2022年3月期	63,698	42,462	66.7	1,950.36

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 42,429百万円 2022年3月期 42,462百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	12.00	—	20.00	32.00
2023年3月期	—				
2023年3月期(予想)		16.00	—	16.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	60,000	5.4	2,270	△24.7	2,500	△26.2	1,630	△27.1	74.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期1Q	22,888,604株	2022年3月期	22,888,604株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	1,117,009株	2022年3月期	1,117,009株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期1Q	21,771,595株	2022年3月期1Q	21,771,833株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
3. 補足情報	8
事業のセグメント別受注高、売上高及び手持工事高	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による行動制限が緩和されたことで、経済活動の正常化が進み、サービス消費を中心に景気は緩やかながら持ち直しの動きがみられましたが、一方で感染の再拡大やウクライナ情勢の長期化による資源価格の高騰、さらには米国の政策金利引き上げによる景気後退懸念等によって景気が下振れするリスクをはらんでおります。

建設業界におきましては、公共投資は、前年並で推移すると思われ、設備投資は、企業の積極的な投資姿勢が維持されており、回復基調が続く見込みではありますが、景気の動向によっては慎重姿勢が広がるリスクもあり、不確実性の高い状況が続くものと思われまます。

このような状況のなか、当社グループといたしましては、激化する競争環境に対応するため、医薬品・食品・電子デバイス関連をはじめとする産業設備を中心に、引き続きバランスのとれた受注活動を推進するとともに、働き方改革の一層の推進やESGへの取り組みといった施策を実施しております。

その結果、当第1四半期連結累計期間における受注高は、一般ビル設備工事においては更新需要等を背景に、前年を上回る受注高を確保したものの、産業設備工事においては前年同四半期の大型工事受注があった反動により、前年同四半期比7.6%減少の14,776百万円(前年同四半期15,986百万円)となりました。売上高につきましては、前連結会計年度からの繰り越した大型工事が完成を迎えたことから、前年同四半期比7.6%増加の12,960百万円(前年同四半期12,044百万円)となりました。

利益につきましては、大型工事が完成を迎えたことにより、営業利益625百万円(前年同四半期564百万円)、経常利益847百万円(前年同四半期662百万円)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は564百万円(前年同四半期432百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて1,081百万円減少し、41,160百万円となりました。これは主に現金及び預金が増加し、受取手形・完成工事未収入金等が減少したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて40百万円減少し、21,416百万円となりました。これは主に退職給付に係る資産が増加し、投資有価証券が減少し、有形固定資産が減少したことによるものであります。

(負債の部)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて1,229百万円減少し、17,080百万円となりました。これは主に短期借入金が増加し、電子記録債務が増加し、支払手形・工事未払金等が減少したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて141百万円増加し、3,067百万円となりました。これは主に繰延税金負債が増加したことによるものであります。

(純資産の部)

純資産は、前連結会計年度末に比べて33百万円減少し、42,429百万円となりました。これは主に利益剰余金が増加し、その他有価証券評価差額金が増加し、退職給付に係る調整累計額が減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年5月12日に公表しました業績予想から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,870	16,889
受取手形・完成工事未収入金等	20,981	17,326
電子記録債権	4,726	6,121
未成工事支出金	194	252
商品	0	0
材料貯蔵品	4	3
その他	1,467	568
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	42,242	41,160
固定資産		
有形固定資産	4,294	4,268
無形固定資産	189	179
投資その他の資産		
投資有価証券	9,743	9,659
退職給付に係る資産	5,112	5,168
その他	2,135	2,159
貸倒引当金	△19	△19
投資その他の資産合計	16,972	16,968
固定資産合計	21,456	21,416
資産合計	63,698	62,577

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	7,520	5,253
電子記録債務	6,798	7,159
短期借入金	—	760
1年内返済予定の長期借入金	100	100
未払法人税等	627	66
未成工事受入金	1,159	1,274
賞与引当金	637	157
役員賞与引当金	68	17
完成工事補償引当金	89	112
工事損失引当金	220	121
その他	1,088	2,058
流動負債合計	18,309	17,080
固定負債		
長期借入金	65	40
繰延税金負債	2,324	2,486
再評価に係る繰延税金負債	104	104
退職給付に係る負債	265	271
その他	168	165
固定負債合計	2,926	3,067
負債合計	21,236	20,148
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,746	2,746
資本剰余金	2,498	2,498
利益剰余金	33,188	33,317
自己株式	△998	△998
株主資本合計	37,435	37,564
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,445	4,324
土地再評価差額金	△134	△134
為替換算調整勘定	△2	△3
退職給付に係る調整累計額	719	678
その他の包括利益累計額合計	5,027	4,864
純資産合計	42,462	42,429
負債純資産合計	63,698	62,577

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
売上高	12,044	12,960
売上原価	9,984	10,771
売上総利益	2,060	2,188
販売費及び一般管理費	1,495	1,563
営業利益	564	625
営業外収益		
受取利息	2	0
受取配当金	88	91
為替差益	0	99
その他	10	32
営業外収益合計	102	225
営業外費用		
支払利息	2	2
その他	1	0
営業外費用合計	4	3
経常利益	662	847
税金等調整前四半期純利益	662	847
法人税、住民税及び事業税	38	58
法人税等調整額	191	223
法人税等合計	229	282
四半期純利益	432	564
親会社株主に帰属する四半期純利益	432	564

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	432	564
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△462	△120
為替換算調整勘定	△1	△1
退職給付に係る調整額	△44	△40
その他の包括利益合計	△508	△162
四半期包括利益	△75	402
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△75	402
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 補足情報

事業のセグメント別受注、売上高及び手持工事高

① 受注高

(単位：百万円、%)

			前第1四半期 連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)		当第1四半期 連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)		比較増減		
			金額	構成比	金額	構成比	金額	比率	
設備 工事業	空調衛生 設備工事業	産業設備工事	11,699	73.2	10,137	68.7	△1,561	△13.3	
		一般ビル設備工事	3,512	22.0	4,037	27.3	525	14.9	
	電気設備工事業		562	3.5	390	2.6	△172	△30.6	
冷熱機器販売事業			212	1.3	210	1.4	△1	△0.8	
合 計			15,986	100.0	14,776	100.0	△1,210	△7.6	
空調衛生設備工事業 の官庁民間別内訳			官公庁工事	1,029	6.8	1,665	11.7	636	61.8
			民間工事	14,182	93.2	12,509	88.3	△1,672	△11.8
			計	15,211	100.0	14,175	100.0	△1,036	△6.8

② 売上高

(単位：百万円、%)

			前第1四半期 連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)		当第1四半期 連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)		比較増減		
			金額	構成比	金額	構成比	金額	比率	
設備 工事業	空調衛生 設備工事業	産業設備工事	6,742	56.0	8,429	65.0	1,687	25.0	
		一般ビル設備工事	4,637	38.4	4,011	31.0	△626	△13.5	
	電気設備工事業		428	3.6	282	2.2	△146	△34.1	
冷熱機器販売事業			212	1.8	210	1.6	△1	△0.8	
その他の事業			23	0.2	26	0.2	2	12.0	
合 計			12,044	100.0	12,960	100.0	915	7.6	
空調衛生設備工事業 の官庁民間別内訳			官公庁工事	2,100	18.5	1,765	14.2	△334	△15.9
			民間工事	9,279	81.5	10,675	85.8	1,395	15.0
			計	11,379	100.0	12,440	100.0	1,060	9.3

③ 手持工事高

(単位：百万円、%)

			前第1四半期 連結会計期間末 (2021年6月30日)		当第1四半期 連結会計期間末 (2022年6月30日)		比較増減		
			金額	構成比	金額	構成比	金額	比率	
設備 工事業	空調衛生 設備工事業	産業設備工事	21,459	58.4	20,502	54.8	△956	△4.5	
		一般ビル設備工事	14,356	39.0	16,328	43.6	1,972	13.7	
	電気設備工事業		955	2.6	612	1.6	△342	△35.9	
冷熱機器販売事業			—	—	—	—	—	—	
合 計			36,770	100.0	37,443	100.0	672	1.8	
空調衛生設備工事業 の官庁民間別内訳			官公庁工事	10,716	29.9	10,229	27.8	△486	△4.5
			民間工事	25,099	70.1	26,601	72.2	1,501	6.0
			計	35,815	100.0	36,831	100.0	1,015	2.8